平成31年度

スタディ国語シラバス

科目名	スタディ国語	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	1
使用教科書	『やさしくわかりやすい　中学校国語』						

1　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養う。言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深める。また「読むこと・話すこと・書くこと」の基本をきちんと身につけさせる。

2　授業の内容と評価の方法

A 伝統的な言語文化に関する事項

ア　文語のきまりや訓読の仕方を学ぶ。
イ　古典の一節を特有のリズムを味わいながら、音読する。
ウ　古典には様々な種類の作品があることを知る。

B 言葉の特徴やきまりに関する事項

ア　話し言葉と書き言葉の違いを理解し、敬語の働きについて学ぶ。
イ　抽象的な概念を表す語句、類義語と対義語、同音異義語について理解し、語感を磨き語彙を豊かにすること。
ウ　慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語を使い分ける。

C 漢字に関する事項

ア　小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。
イ　学年別漢字配当表に示されている漢字を書くこと。

3　評価方法

(1) 定期テスト
(2) 授業中の発言や質問など、積極的に取り組んでいるか。
(3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4　配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。

単元名	教材名	配当時間
スタディ国語の意義		1
診断テスト	診断テスト	1
表現の実践	生活体験文	8
	漢字の成り立ち	1
	漢字の読み・書き	12
	熟語の組み立て	2
	同音異義語・同訓異字語	5
生活の中の表現	ことわざ・慣用句	2
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	2
文章表現の基本事項	言葉の単位と文の組み立て	2
	品詞について	2
前期		38

単元名	教材名	配当時間
診断テスト	診断テスト	1
説明文・論説文を読む	説明的文章とは何か	2
	主題やキーワードをみつける	3
	比較や言い換えをみつける	3
	指示語・接続語をみつける	3
小説を読む	文学的文章とは何か	1
	場面の変化をとらえる	4
	心情の変化をとらえる	4
随筆を読む	随筆について	1
	筆者の心情を読み取る	3
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	2
古文	春はあけぼの（歴史的仮名遣いに慣れる）	4
漢文	論語（訓読文に慣れる）	4
文章を書く		3
後期		38

平成31年度

国語総合シラバス

科目名	国語総合	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	2
使用教科書	高等学校　改訂版　新編国語総合（第一学習社）						

1　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ば

2　授業の内容と評価の方法

A 話すこと・聞くこと

ア 話題について様々な角度から検討し、自分の考えを持ち、論理的に意見を述べること。
イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。
ウ 相手の立場や考え方を尊重して、課題解決のための話し合いを持つこと。
エ 話し合いの内容や表現方法についての自己評価や相互評価を行い、ものの見方、感じ方、考え方を豊かに

B 書くこと

ア 目的に応じ題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。
イ 文章の構成を工夫して、自分の考えを的確に表現したり、描写を工夫するなどして適切な表現を考えて書
ウ 優れた表現に接しその条件を考えたり、自分たちの書いた文章に対し自己評価や相互評価を行って表現の

C 読むこと

ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。
イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。
ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。
エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりするこ
オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊にしたりすること。

3　評価方法

(1) 定期テスト
(2) 授業中の発言や質問、プリント作成等、積極的に取り組んでいるか。
(3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4　配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。
図書館を積極的に活用し、辞書などを用いた調べ学習にも力を入れる。

単元名	教材名	配当時間
国語学習の心構え		1
表現の実践	生活体験文	8
新しい出会い	挨拶上手	5
短歌の世界	大切の言葉	3
小説を読む（一）	指	5
古文入門	鳩と蟻のこと	6
漢文入門	訓読に親しむ	6
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
前期		38

単元名	教材名	配当時間
人間の風景	数の不思議に魅せられて	8
現代と社会	「ネットの時代」をどう生きるか	5
故事成語	五十歩百歩	3
	矛盾	3
表現の実践	手紙の書き方	2
古文に親しむ	児のそら寝	5
小説を読む（二）	羅生門	5
古典の詩歌	古典の和歌を現代語で書き換える	3
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
後期		38

平成31年度

国語総合シラバス

科目名	国語総合	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	3
使用教科書	高等学校　改訂版　新編国語総合（第一学習社）						

1　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ば

2　授業の内容と評価の方法

A 話すこと・聞くこと

ア 話題について様々な角度から検討し、自分の考えを持ち、論理的に意見を述べること。
イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。
ウ 相手の立場や考え方を尊重して、課題解決のための話し合いを持つこと。
エ 話し合いの内容や表現方法についての自己評価や相互評価を行い、ものの見方、感じ方、考え方を豊かに

B 書くこと

ア 目的に応じ題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。
イ 文章の構成を工夫して、自分の考えを的確に表現したり、描写を工夫するなどして適切な表現を考えて書
ウ 優れた表現に接しその条件を考えたり、自分たちの書いた文章に対し自己評価や相互評価を行って表現の

C 読むこと

ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。
イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。
ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。
エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりするこ
オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊にしたりすること。

3　評価方法

(1) 定期テスト
(2) 授業中の発言や質問、プリント作成等、積極的に取り組んでいるか。
(3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4　配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。
図書館を積極的に活用し、辞書などを用いた調べ学習にも力を入れる。

単元名	教材名	配当時間
国語学習の心構え		1
表現の実践	生活体験文	8
新しい出会い	挨拶上手	5
短歌の世界	大切の言葉	3
小説を読む（一）	指	5
古文入門	鳩と蟻のこと	6
漢文入門	訓読に親しむ	6
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
前期		38

単元名	教材名	配当時間
人間の風景	数の不思議に魅せられて	8
現代と社会	「ネットの時代」をどう生きるか	5
故事成語	五十歩百歩	3
	矛盾	3
表現の実践	手紙の書き方	2
古文に親しむ	児のそら寝	5
小説を読む（二）	羅生門	5
古典の詩歌	古典の和歌を現代語で書き換える	3
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
後期		38

平成31年度

郷土の文学 シラバス

科目名	郷土の文学	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	4

1　学習の到達目標

郷土の文学に親しみ、鑑賞する態度を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、人

2　授業の内容と評価の方法

(1) 文章の語句の意味を理解し、文章構成や展開に即して主題や要旨を捉えること。
(2) 作品に表現された人間、社会、自然などに対する思想や感情を理解し、ものの見方、感じ方、考
(3) 作品を通して、郷土文化・日本文化の特質や、それぞれの文化の関係について考える。

3　評価方法

(1) 定期テスト
(2) 授業中の発言や質問など、積極的に取り組んでいるか。
(3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4　配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。

単元名	教材名	配当時間
沖縄の方言	日常生活で使われる方言	7
沖縄の歌謡	沖縄歌謡の歴史・琉歌について	10
沖縄の芸能・文化	沖縄の芸能・文化について	9
組踊り	組踊りについて学ぶ	8
中間テスト・返却　期末テスト・返却		4
前期		38

単元名	教材名	配当時間
沖縄の歴史	琉球王朝時代について学ぶ	7
現代のうちなーぐち	現代に伝わるうちなーぐち	8
沖縄の童話	沖縄の昔話を紹介しよう	7
沖縄戦	沖縄戦について考える	8
沖縄の文学	沖縄出身の作家と作品を知ろう	4
中間テスト・返却　期末テスト・返却		4
後期		38

平成31年度

現代文Ａ　シラバス

科目名	現代文Ａ	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	4
使用教科書	現代文Ａ（東京書籍）						

1　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、

2　授業の内容

ア 話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりすること。
イ 相手の立場や異なる考え方を尊重して課題を解決するために、論拠の妥当性を判断しながら話し
ウ 主張や感動が効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書くこと。
エ 目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話したり書いたりすること。
オ 様々な表現についてその効果を吟味したり、書いた文章を互いに読み会って批評したりして、自
カ 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などについて理解を深めること。

3　評価方法

(1) 定期テスト
(2) 授業中の発言や質問など、積極的に取り組んでいるか。
(3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4　配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構
表現する活動を取り入れる際に、心理的に負担を感じる生徒に対しては十分配慮する。

単元名	教材名	配当時間
国語学習の心構え		1
表現の実践	生活体験文	10
随想・評論編	さくらさくらさくら	4
小説編	みどりのゆび	4
詩歌編	I was born・永訣の朝	4
言語活動編	１　朗読して味わう	3
小説編	山椒魚	8
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
前期		38

単元名	教材名	配当時間
随想・評論編	分からないからおもしろい	6
随想・評論編	言葉は世界を切り分ける	6
言語活動編	２　外国文化の影響を調べて発表する	4
小説編	山月記	10
言語活動編	５　読み比べて考える	3
随想・評論編	思考の肺活量	5
定期テスト	中間テスト・返却　　期末テスト・返却	4
後期		38